

☆④集計結果まとめ



事業所

- ・事業所で現在勤務している人の勤務年数は、3～10年未満勤務者の割合が高い。
- ・介護・福祉の職場以外からの転職者の割合が、50%以上を占める事業所が33%存在。
（特に通所系の割合が高い）
- ・そのうち、「介護・福祉の職場経験者の有資格者」と「介護・福祉の職場未経験者の無資格者」の割合が高い。 ※約30%の従事者は、現法人のみでの勤務。
- ・福祉系学校を卒業し、15年以上勤務している事業所は14%。
- ・勤務年数の長い職員の性格は、温和・波がない・前向き・真面目。
また、長期間勤務するためには、時間帯など働きやすい環境や子育てに影響される。

- ・どの事業所も、介護職が概ね1～2名不足。
- ・近年、3年未満で離職する割合（特にパートタイム）が高い。
- ・離職する原因は、人間関係と仕事内容の割合が高い。しかし、職場を選ぶポイントは、仕事内容が重視され、通勤距離も大きな関係がある。
- ・離職防止の取組を行っている事業所は63%で、定期的な面談、希望を考慮した配置、研修内容の工夫を行っている。
例えば、有給休暇の取得促進、希望休暇の配慮、資格取得等の支援、業務の見直し
- ・また、職員の育成や離職防止に、働きやすい職場環境づくり、育成プログラム、勤務時間の融通が必要と考えている。
※小規模な法人や事業所では、取り組みが困難な傾向にある。
- ・現在、派遣労働者・外国人労働者の活用は少ないが、今後活用したい事業所は2割ある。
- ・過去の採用（紹介）ルートで、効果があったものは①知人・友人の紹介②ハローワークとなっている。
- ・福祉・介護の職場ガイダンス（合同面接会）の開催は、平日で午後が良い。

従事者（フルタイム・パートタイム）

- ・福祉系の学校卒業者は、比較的に長期間勤務する傾向にある。
- ・現在の職場を選んだポイントは、フルタイム・パートタイムとも仕事内容、通勤時間、就業場所と回答が多い。
- ・また、現在の職場に60%の方が満足している。
満足している内容・・・人間関係・職場の雰囲気・通勤時間・勤務体系
満足していない内容・・・給与・人間関係・仕事内容・職場の雰囲気
- ・職場環境で、重要視していることは、①人間関係（同僚）、②職場の雰囲気、③給与
- ・パートタイム従業者で、フルタイム勤務したい人は24%。
- ・職場の制度が充実していると思っている人は、42%。
- ・現在の職場を辞めようと思った人は、53%。
・・・理由：人間関係・給与待遇面・上司等の不満
- ・現在の職場に改善してもらいたい点は・・・給与手当・労働環境・勤務時間



- ・定年まで働きたい人は、54%・・・理由（体力や精神的面，他業種に興味，給料）
- ・将来の働きたい立場・・・現状のまま（65%），管理職（11%），法人運営（4%）
- ・残業時間では，月10時間未満，残業時間が多い職場だとは思わない回答が多かった。
- ・知人・友人等の紹介で働いている人の割合が高く，ついでハローワークからの紹介が続く。

求職者（介護・福祉の職場経験者と未経験者）

- ・有資格者は，介護・福祉の職場に再就職する意欲と可能性が高い。
- ・介護・福祉の職場経験者の求職者のうち，職場を変更する原因は，仕事内容・体調不良の割合が高い。また，フルタイムで働きたい人の割合が高い。
パートタイムの場合は，4時間・午前中・週5日の勤務したい割合が高い。
- ・職場を決める優先順位は，給与・フルタイム勤務・週休2日。（未経験者は土日祝勤務の有無も）
- ・資格があるので，介護・福祉の職場に再就職を考え，通勤時間は30分程度（60分未満）を希望。
また，再就職を希望しない人の理由は，重労働・責任が重いため。
- ・求職活動の情報は，①ハローワーク，②インターネット（PC・スマホ）
- ・選考するポイントでは，事業者・求職者とも ①意欲，②経験や適正，③性格とほぼ一致。
- ・介護・福祉の職場を知るためには，事業所見学や職場体験が良いと思っている。
- ・介護・福祉の職場未経験者の求職者のうち，介護・福祉の職場に興味がある人は，27%。優先する労働条件は，勤務体系（夜勤・土日勤務），給与。
- ・また，職場のイメージとして，重労働・低賃金，必要な仕事，責任が大きい割合が高い。

